

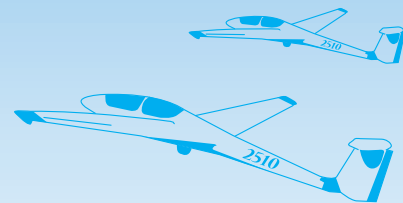
国際ロータリー第2510地区 2009～2010年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2010

5



CONTENTS

- ガバナーレター☒……………1☒
- 地区協議会報告☒……………2～3
- IM報告☒……………4～5
- ガバナー補佐レポート☒……………6～8
- 地区WCS委員会報告☒……………9
- 第22回全国ローターアクト研修会☒……………10
- 外国でのメーキャップ雑感☒……………11～12
- 新入会員の紹介・訃報
米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます
ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます☒……………13
- 例会日・例会時間・例会場の変更等について
ロータリーレート☒……………14☒
- ハイライトよねやま122☒……………15
- 文庫通信・地区カレンダー(5月・6月)☒……………16
- 出席率・会員数☒……………17

国際ロータリー第2510地区

2009-2010年度 ガバナー 渡邊恭久



2009-2010年度 「ロータリーの未来はあなたの手の中に」
国際ロータリーテーマ ~The Future of Rotary is in Your Hands~



国際ロータリー第2510地区 2009-2010年度

【基本方針】

環境・人・子どもに目を向けよう

環境は地球人の普遍的テーマ

人は等しく生きる権利がある

子どもは未来を持っていてそれを拓く支援をしなければならない

【重点目標】

1. 小児ガンの子どもの夢や希望を与える「そらぷちキッズキャンプ」を支援しよう
2. 水の衛生確保と飢餓追放のため活動する「WCS」を支援するクラブを応援しよう
3. 会員増強のため純増を年度初めの会員数の「1名以上の会員増」を実行しよう
4. 会員は常なる活動の意識の中で「職業倫理を醸成」し職業奉仕に心がけよう



会員増強

国際ロータリー 第2510地区

2009-2010年度 ガバナー **渡邊 恭久**

Yasuhisa Watanabe
(滝川IRC)

今年度RI会長ジョン・ケニー氏が、重点項目で会員増強を呼びかけ、これを受けて当地区も純増1名を各クラブ会長にお願いしています。そのことから、今年度の終盤を迎えたこのとき、第1、2、3ゾーンの全国会員増強セミナーが、先日横浜で開催され出席をしてきました。

従ってここで、会員増強について、改めて少し考えてみたいと思います。

さて、世界の会員数の推移は、世界的に1995年くらいまでは増加の一途で、1,200,000人に到達し、その後、2005年までは横ばいで、2005年からは再び毎年漸増となり、2010年には、1,215,076人に達しました。しかしゾーン別で見ると、アメリカ、カナダのゾーンは大きく減らし、日本も最大120,000人が92,600人に減少しているにも関わらず、ヨーロッパやアフリカ及びアジアは増加の傾向であります。世界全体で見ると、2005年まではアメリカ、カナダのゾーンは世界の35%を占めていましたが、この5年で32%に落ちました。この事は、RIの中核であるアメリカ、日本などが年々減少し、アジア、ヨーロッパ、アフリカが急増をしている事をデータが伝えています。

今、われわれはなぜ会員増強かについては、かつて札幌市内のあるクラブのA氏から公式訪問例会でご質問を頂き、小生も型どおりの考えでお答えした後日、彼からレベルの高いロータリー観のご意見を頂いたことがありましたが、当然、増強はクラブにとっても、あるいは会員にとって関心が深く、組織の永遠のテーマとなっております。

組織を自然に任せると高齢・病氣・死亡・転勤・人間関係の亀裂で会員は減少していきます。どんな組織でも会員減少は死活の問題でありますし、会員が増えると互いに触れあう摩擦熱で、組織は活力や魅力を生み出し、その発する磁力でより新たな人を呼ぶ事になるでしょう。また、会員を増やす事は組織の体力を強化し、財政基盤を確立し、充実した奉仕活動を可能にいたします。組織をいつも生き生きさせておくためにも、新しい人材の導入が必要であります。ロータリー最大の財産は、会員である事は言うまでもありません。更に、会員を増強する事はロータリーの未来を託す人材を得る事で、それは次代への責任を果たす事に繋がります。

平均年齢は、毎年確実に一歳上昇いたします。そして、ロータリーが求める人材は社会的経済的エリートより、謙虚さ、誠実さ、寛容で思いやりのある人柄を求めて会員増強を図らなければならないと思っております。日本はかつて4つのゾーンで2名のRI理事を送っていましたが、会員が減少をした今は、3つのゾーンに縮まりRI理事も1名に減じられました。これは国際ロータリーに対して、物理的に日本の発言力が弱まったと言えます。とりわけ、日本の会員増強については殊の外、関心を持つものであります。

しかし、増強を取り巻く環境や課題には、長引く経済の停滞、少子化、地方の衰微、価値観の多様とロータリー、ロータリー内における思いの温度差、クラブ管理、高齢化、ロータリー情報の不足、会員の規範や倫理観の希薄、ホームクラブに対する誇りと愛着の薄れなどが問題として提起されております。しかし、各クラブの会員増強が困難な理由は、地域、クラブの風土や歴史、現会員、経済環境、増強への思いと実践など様々で、固定でもなく、一率でもありません。

地方の中規模クラブで、5年間退会者が無いクラブ、あるグループの大半のクラブが増強を達成したことなどを確認すると、われわれが考えていた、増強への様々な困難な問題は、そのクラブのリーダーやあるいは、増強委員長や会員の熱い思いと実践が、難儀な客体的要素を好転、あるいはそれを乗り越えて増強が達成したとも言えます。その偉大な結果に、心から拍手を送るものであります。小生の年度もあと2ヶ月であります。どうか「純増1」を目指され、その成果が出ますことを心から願い会員増強のお願いといたします。

ロータリーの未来は あなたの 手の中に！！



地区協議会報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区代表幹事 **久保田 俊 昭**

Toshiaki Kubota
(札幌RC)

4月18日(日)、午前10時から、札幌市(ホテルさっぽろ芸文館)に於いて地区協議会が開催されました。午前中の全体会議では、冒頭に矢橋温郎直前ガバナーと伊藤義郎元RI理事がご挨拶をされ、その後、佐々木正丞ガバナー・エレクトが、レイ・クリンギンスミスRI会長エレクトの「BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS(地域を育み、大陸をつなぐ)」という国際ロータリーのテーマを受けて、3項目の地区目標を示されました(「ガバナー月信」2010年4月号参照)。次いで、塚原房樹次期地区研修リーダー(PDG)による講演がなされ、クラブ・リーダーとしての心構えや、クラブ運営上で配慮せねばならない事項等についてお話がなされました。午後からは、6つの分科会に分かれて(会長、幹事、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の六部門)、2時間にわたっての研修が行われました。分科会終了後は、再び一同に会して全体会議が執り行われ、四大奉仕部門のリーダーから分科会報告がなされ、渡邊恭久ガバナーによる所感、佐々木正丞ガバナー・エレクトの謝辞の後、予定の時間内で地区協議会を終えることができました。

地区協議会での研修を終えられたクラブ・リーダーの皆様にとっては、次年度の活動計画を定める上でも、指導者として果たさねばならない役割と責務を認識されて、大いに参考になったことと思われます。なお、今回の地区協議会の開催にあたりまして、札幌西RCにホスト役をお引き受け頂きましたが、万全の体制で臨んで頂き、スムーズな運営を執り行うことができました。また分科会のリーダーやサブリーダーには地区委員の方々にご就任頂き、さらに全パスト・ガバナーの皆さんにはお忙しい中にも拘らずご出席を頂き、アドバイザーとして適切なお指導を賜りました。ここに改めまして厚く御礼申し上げます。

なお、地区協議会の前日4月17日(土)、午後3時30分から京王プラザホテル札幌に於いて「地区協議会打合せ会」が持たれたことを付記させていただきます。



渡邊ガバナー



佐々木ガバナーエレクト



伊藤元RI理事



I M 報告

IMとGSEを終えて

第2510地区 第1グループ

ガバナー補佐 田中公一

Koichi Tanaka
(留萌RC)

第1グループのIMは、平成22年4月11日(日)午後2時点鐘で、留萌産業会館で開催されました。

前日、仙台での地区大会に出席された渡邊恭久ガバナーは、新千歳空港から直接、神部代表幹事と遠路来ていただきました。また昨年10月の地区大会と来日が一致しなかったGSEは、IM開催日に留萌での受け入れを調整していただきました。沼舘GSE地区委員長、講演をお願いした金坂GSE地区委員、通訳をお願いしたトーキル・クリステンセンGSE地区委員と、WCS地区副委員長で蘭越RC会長の志比川様にもご臨席をいただきました。今回のIMは、第1グループ内での開催という事になり、他グループのガバナー補佐や、各ロータリークラブには、ご案内をしませんでした。

第1グループ5クラブの、全員登録のご協力を得られたことは、たいへん有り難く、当分は3年ごとの開催当番となりそうです。そのような事情から、特にIMとしてのテーマは設けず、GSEの受け入れと一致したので、メンバーとの交流・親睦を主に開催することになりました。

RI第2360地区スウェーデンから、ロータリアン1名を含む5名のメンバーが、IMにも参加していただき、金坂地区委員には、「GSEについて」の講演を、PowerPointを使ってわかりやすく教えていただきました。2年前のWCSでご一緒したご縁で、トーキル先生には同時通訳をお願いしましたが、GSEチームメンバーからは好評で、日本語の挨拶が続く間も退屈しなかったと感想を述べておりました。

9日(金)のGSE歓迎会で、手打ち蕎麦を実際に体験してもらいましたし、IM懇親会では餅つきにも挑戦して、つくたての餅を食べてもらいました。試食では、館は5人全員が好きでは無いとの答えて、逆に全員がイエスと答えたのが、意外にもチョコレートでした。本来は9日(金)から1週間、留萌RCがGSE研修を受け入れなければなりません、留萌には個人研修の場が少なく、後半を滝川RCにお願いしました。川口会長をはじめ、滝川クラブの皆様にご礼申し上げます。お陰様で個人研修プログラムも、たいへん充実したものとなりました。地区HPには第1グループのIMもGSEも写真と記事が掲載されておりますのでご覧下さい。IMの記録DVDも今月末のGSE送別会までには完成予定ですので、ご希望がございましたら後ほどお送り致しますのでご連絡下さい。将来、旧第1分区・9クラブの時のように、第1・第2グループが合同で、IMが開催される事を願って報告といたします。





I M 報告

第10・11グループ合同IM報告

第2510地区 第10グループ

ガバナー補佐 **近藤 宣明**Nobuaki Kondo
(森RC)

開催日 2010年4月3日 午後3:00～5:20
 会場 プラザ武蔵(森町)
 参加者 登録数236名 参加者数172名
 IMリーダー ガバナー補佐(第10・11グループ)
 実行委員長 長瀬 賢(森RC)

14年ぶりに森ロータリークラブがホストクラブとして、第10・11グループ(12クラブ)の熱い支援を受けて開催することが出来ました。酒井パストガバナー、神部代表幹事が来賓としてご出席いただきました。ロータリークラブの今日までの歩みを振り返るとロータリーは「人・人との和、人とのつながり」こそが大切と考えます。RI第2510地区の本年度の基本方針にも「環境・人・子どもに目を向けよう」があります。現在工事が進められている北海道縦貫自動車道で、森町に数千年前の縄文時代の「鷲ノ木遺跡」からストーンサークルが発見されました。当時の土器も多く発掘されており、当時の縄文人が、その家族が子どもたちがあの円型のロータリーの中でどんな営みをしていたのだろうか、その時代の縄文人の暮らしに思いをはせ、改めて「人」「人間」をテーマに、現在、国内外で活躍されている國學院大学名誉教授小林達雄先生の講話をいただきました。

今、第10・11グループ(12クラブ)では会員6名、90名のクラブがあります。私達は、厳しい社会環境の中でクラブを守り、より発展させようと努めております。それが出来るということは、そこにはロータリークラブの魅力の何かがあると考えます。各クラブの会長さんより、凝縮された「魅力のメッセージ」を戴き発表出来ました。共通するものは、会員同志の親睦、奉仕、出会い、四つのテスト・例会、など総じて人と人との和を大切にしていた事でした。素晴らしいメッセージありがとうございます。

そして、盛り上がった懇親会ではIMにとって最も大切な友情の輪を広げることが出来ました。第10・11グループのロータリアンのきずなが、さらに深まったと思います。終わりに全てのクラブのロータリアンに心から感謝申し上げます。





ガバナー補佐レポート

第6グループのクラブ紹介

第2510地区 第6グループ

ガバナー補佐 **見延 庄三郎**

Shozaburo Minobe
(小樽南RC)

第6グループは、後志地区の一市四町(小樽市、余市、岩内、倶知安、蘭越町)に所在する個性豊かな7クラブで構成されています。会員数は2510地区全体(2771名)の丁度10%の278名です。以下、創立年次順に各クラブの特徴をご紹介します。

- ① 小樽RC～札幌RCに次いで道内2番目の歴史と伝統を持ち、これまで5人のガバナーを輩出している道内でも屈指のクラブ。(2年後の6人目のガバナーが確定している)。会員数は70名。クラブ年齢は76歳ながら、平均年齢は57歳と若い。古き伝統を守りつつ若い血を入れて活性化が進んでいる。
- ② 小樽南RC～先月、創立50周年を迎え、次なる50年へのスタートを切った。会員数はグループ最多の76名を数え、世代を超えて会員同志の交流が活発で退会者も少ない。地域社会への奉仕活動のみならず、地区委員会活動にも積極的に参画し、地区とのパイプも太い。
- ③ 余市RC～会員数40名。平均年齢55歳でグループで一番若い。女性会員も4名。若い会員を育てる仕組みを作り熱心に取り組んでいる。又、スポーツ等を通して永年若者の育成に努めてきている他(オリンピック金メダル。スキーの舟木選手もその一人)米山奨学生等国际奉仕活動も熱心である。
- ④ 岩内RC～創立48年目。第6グループで唯一35年間に亘って昨年迄ローターアクトクラブを抱え、若者を育ててきた功績は大きい。会員数は20名、今期のクラブテーマは「クラブに新しい活力を」として内部の充実に取り組んでいる。国際交流事業にも情熱を注いできているクラブである。
- ⑤ 倶知安RC～創立45年目。会員数38名。内女性会員4名。オーストラリア人会員も2名在。今や全道一の国際観光地。「厳しさの中にも和やかな雰囲気」を例会目標としているほか、地域への奉仕活動や地区委員会活動にも熱心に取り組んでいる。
- ⑥ 蘭越RC～創立42年目。会員数はグループ中最少の9名だが、会員一人ひとりのロータリー歴や情熱は抜群で、柄は小さいが存在感は大きなクラブ。会長以下発想がプラス思考で、デメリットもメリットとして活かすバイタリティは模範だ。
- ⑦ 小樽銭函RC～創立35年目。会員数23名、うち女性会員2名。面倒見の良い先輩会員のもと会員の移動も少なく、例会も家庭的な雰囲気の心温まるクラブだ。少年野球大会への支援等地域社会への奉仕活動が活発で、地域にとって欠かせない存在となっている。



ガバナー補佐レポート

残す任期1/6といえども

第2510地区 第9グループ

ガバナー補佐 **黒田 秀雄**Hideo Kuroda
(室蘭東RC)

去る2008年12月13日にガバナー補佐研修を受け、その心得を消化不良の儘その任につき、そして残す任期も5・6月と2ヵ月となりました。その研修の際受けた塚原地区研修リーダーのロータリーに対する考え方について、ロータリー歴を只々不明に過ごした30年間を再度考える機会を頂きました。

その要旨は、ロータリークラブの究極の目的は、①文化的価値を追求すること②同時に合理的組織管理の必要性が大切であり、更にRIの本質は各クラブの委託を受けた委託機関であり、奉仕活動の実践に関する要請はできるが強制はできないとの事でした。

それに伴う地区の位置づけについては、個々のロータリークラブを支援する為のRIの末端組織であり、地区は奉仕活動の実践母体ではなく、しかもRIの指令はロータリアンを拘束しないと断言されました。

第9グループは、洞爺湖RC・伊達RC・登別RC・室蘭RC・室蘭東RC・室蘭北RCの6RCよりなっております。

ガバナー補佐として個々のクラブ訪問、ガバナー公式訪問の随伴、5回にわたるグループ会長・幹事会、IM、GSEの為の委員会開催を経て、各クラブの運営の特徴、会員のRCに対する意識、熱意、活動に対する積極性等を経験し、学ぶ事の多さを痛感し大変参考となりました。各クラブに対しては、渡邊恭久ガバナーの4つの重点目標を伝えるとともに、特に「そらぷちキッズキャンプ」の支援活動については機会あるごとにその主旨を伝え、さらに第9グループ独自のプロモーションDVDを作製し広報活動の一助とさせて頂きました。IMの懇親会のゲームの中で、僅少なながらも寄付金を送金することができました。

又、前述のRIの指令についてはロータリアンを拘束せず、RIの基本は単一グループにあることを述べた積もりですが、上意下達の習慣がクラブ運営の当然のあり方としているクラブがもしあるとすれば再度、議論の必要があるのではないかと思います。

前半10月中に各クラブへの公式訪問を終え、12月9日には登別RCの創立40周年記念式典がありました。

後半は、2月13日に第9グループのIMを無事終了し、この後4月17日～23日はGSEの訪問団の受け入れ、6月5日は伊達RC創立50周年記念式典、6月19日・20日は2510地区インターアクトクラブの地区大会の室蘭東RCの主管による開催が予定されております。

残り1/6の2ヵ月とはいえ行事が目白押しとなり、気を抜くには任期終了までは残念乍らできそうにありません。



ガバナー補佐レポート

クラブを訪問して

第2510地区 第12グループ

ガバナー補佐 **菅野 嘉一**

Yoshikazu Sugano
(苫小牧東RC)

地区ガバナー事務局より一通のFAXメールが私の会社に届いた。
ガバナー月信への原稿の依頼である。

一瞬なんでこんな年度末の忙しい時期にと思いながら気を鎮めると、ふと私と同じ立場にあるガバナー補佐の方々は同じく忙しく生活している中で、ロータリーライフを楽しんでいるんだと気が付き、ペンを取りました。

先週は、私の担当の苫小牧北RCへ訪問させていただきました。3月23日火曜日PM6:00に前もってクラブ幹事の山田さんに連絡を取って伺いました。

苫小牧北RCは私が所属するクラブの親クラブであります。ガバナー補佐として訪問する時は、やはり緊張するものです。

開式のあと、1月23日に行われたガバナー補佐会議での進捗状況、そしてロータリークラブとして一番大切な会員増強と出席率の向上のお願いをしました。当日の苫小牧北RCのプログラムは私の一番苦手とする、職業奉仕委員長による「職業奉仕によるフォーラム」でありました。

座長は当クラブの委員長であり、地区の職業奉仕委員長でもある、山本雅昭さんでした。山本委員長からはハーバート・J・ティラーによる話で、会社再生と4つのテストはどうして出来たかの話がありました。その中で

- ① 事業及び専門職の道徳的水準を高めること
- ② 自己の職業において高い技術の取得と品質向上に努める
- ③ あらゆる有用な職業の価値を認識する
- ④ 自己の職業技術を会社の問題やニーズに役立てる
- ⑤ 例会で自分の職業に関する卓話をする
- ⑥ 他の会員の職業見学をする
- ⑦ 職業説明や研究会を地域社会で開く
- ⑧ 青少年を個人指導する

等々のお話と説明があり、その後、苫小牧北クラブに所属されております伊藤長英PGからの職業奉仕と社会奉仕とは似通ったところがあり「解りにくいものもあるが、自己の職業を利用した観点に立って考えていけば間違いではない」との説明もあり、社会奉仕は労力やお金を寄付して行い、自己の技術や高い知識をもって奉仕するのは職業奉仕らしいのではないかと等の各会員等からの発言もいただきました。

私にも一言と指示があり、私の会社で毎年実施している中学生を対象としたインターンシップについて説明をさせていただきました。私の会社では地域内にある明野中学校の2年生の生徒20名程度を1日間、自動車の構造と仕組み、会社の内容説明を行い、約6時間ぐらい昼食持参で行きます。特に実習では男の子でも体力が無くホイール付タイヤも持ち上げることが出来ない子が多いのには驚きます。構造の説明では、どうして車が動くのかが解り喜んでいたり一日中、子供達と接していると、こちら側も自分の子供と違った感じで接しられ、有意義であったこと、又、人に教える難しさや楽しさもあり、自身が刺激になること等の話をさせていただきました。

各クラブを訪問する度に色々な出来事や出会いがあり、ガバナー補佐の任務を楽しんでおります。
任期が残り少なくなりましたが最後までご支援宜しくお願い致します。



地区WCS委員会報告

地区WCS委員会

委員長 **出村 知佳子**

Chikako Demura
(札幌北RC)

札幌大通公園ロータリークラブより「モンゴル日本語教材寄贈事業」の報告が届きました。現地を訪問しての検証、交流も実施された旨の報告を頂戴しておりますので、原文のまま掲載させていただきます。この事業により、今後の日本とモンゴルの交流がますます深まることをお祈り申し上げます。

モンゴル日本語教材寄贈事業報告

札幌大通公園RC

会長 **高橋 宏**

1. プロジェクト名 モンゴル国児童書等贈呈
2. 事業計画

モンゴル国の日本語を学ぶ子供たちに、日本の家庭に眠っている児童書・童話・子供百科事典などを贈る。また、日本語を耳で捉える為の音響機器を贈る。

事業目的 モンゴルはアジアの中では極めて親日的な国であり、近年は学校で日本語を学ぶ子供達も増えてきています。その子供達に、日本の家庭に眠っている絵本・百科辞典等を贈り、初期の日本語学習に活用して頂くと共に、日本の生活や文化の理解向上に資する。

対象年齢 第5学年から第8学年
(日本の小学5年から中学2年)

贈答品目 絵本(小学校低学年が読むような絵がついたもの)、子供百科辞典、少年少女文学全集、音楽のカセットテープ、日本語検定3・4級程度の教材、童謡などの音楽テープ(日本語を音で覚えるもの)、いろはカルタ等遊具(日本語で遊ぶもの)

3. 事業予算
30万円(相手先負担10%程度)
地区WCS委員会資金申請金額10万円
4. 相手先RC NIISLEL RC (D3450)
国名 モンゴル国
担当者 Eric Erdenebat Rentsen
5. 協力RC 大阪天王寺RC・大阪住吉RC
6. 実施経過

書籍収集 2008年12月~2009年3月
収集総数805冊

(大阪天王寺RC新書281冊大阪住吉RC新書203冊)

百科事典10冊・図鑑24冊・昔話200冊・伝記26冊・
知育絵本200冊・童話100冊等

書籍梱包 2009年6月20日(会員有志)

書籍発送 2008年6月25日(中国経由船便)
段ボール 10箱 総重量250キログラム

書籍到着 2009年7月31日

ビデオ等購入 2009年8月11-12日

購入品 日本語多読LB 24冊・カルタCD10枚・
アニメDVD 6本

ビデオ等発送 2009年8月12日

(郵便事業札幌支店より成田経由航空便)

ビデオ等到着 2009年8月17日

7. 検証日及び検証方法 2009年8月20日
第23番外国語教育特別学校にて到着品の確認及びウランパートル市内の日本語教師7名に贈答品内容を説明(夏休み中のため子供たちとの交流はできませんでした)

8. 支出明細

2009.3.30	古書購入	31,960円	ブックオフ
2009.6.22	梱包資材	4,583円	三櫻社
2009.6.25	書籍送料	66,510円	郵便事業(株) 10箱
2009.8.11	日本語教材	85,008円	紀伊国屋
2009.8.12	ビデオ等	24,674円	紀伊国屋
2009.8.12	航空運賃	14,200円	日本郵便(株)
	合計	226,935円	

※モンゴル側では、DVDプレイヤー等を購入しています。

9. 報告者 札幌大通公園ロータリークラブ

担当者 田中 利男

オイドフ・バトバヤル





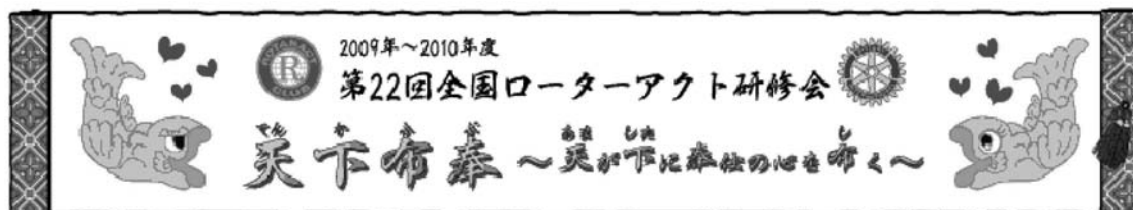
第22回全国ローターアクト研修会

ローターアクト

地区代表 **安藤 由香里**

Yukari Ando
(札幌南RAC)

2010年3月13日～14日の2日間、第22回全国ローターアクト研修会が国際ロータリー第2760地区ホストの元、名古屋市で開催されました。当地区からは、ロータリアン1名、ローターアクト4名で参加してきました。1年に1度集まるローターアクトの研修会で、全国から約800名の参加があり、盛大に行われました。とても有意義な2日間でした。今回の研修会のテーマは「天下布奉」ということで天が下(全国)に奉仕を広げたいという気持ちが込められています。これは愛知県にゆかりの深い織田信長が好んで使ったとされる「天下布武」の「武」を、奉仕の「奉(ぶ)」に置き換えたものです。奉仕とはどのようなものなのか？一般的には街頭募金や献血、福祉施設への慰問などが挙げられますが、それに加え、さらなる奉仕があるのではということで、ローターアクターに出来る新しい奉仕を見つけ、何ができるのかを考え、ワークショップが行われました。参加者は、代表出席者プログラムと一般参加プログラムに分かれ、各々で研修に臨みました。そしてホスト地区の皆様のおもてなしには感心するものがあり、とても勉強になりました。会場やプログラムの進め方など、当地区の行事でも活用したいと思うことがたくさんありました。全国ローターアクト研修会に参加すると友達がたくさんできますし、ローターアクト活動の情報交換が出来たり、自分の知らないことを知ることができるとてもいい機会です。活動の幅も広がります。当地区は参加人数が少なかったのですが、次年度は大勢で参加したいです。





外国でのメーキャップ雑感

2001-2004地区国際奉仕委員会

委員長 **青木 功喜**

Koki Aoki
(札幌東RC)

本日の例会は私にとって1028回目のロータリーの例会です。44歳に入会し30年の歳月が過ぎ、この間のメーキャップは30%の300回を越え、そのうち外国でのメーキャップは50回を数えました。外国での例会出席は、1994年にGSEの2510地区のチームリーダーとして米国カリフォルニア州の5160地区を3640地区からの韓国チームと一緒に5週間滞在し、地区大会と地区内の63クラブにて韓国チームと競いながら48回の例会出席を行いました。また1999年1ヶ月間にわたってシカゴの国際ロータリー本部で研修をした際には2日に1回は例会に出席し、これに外国でのメーキャップを含むと100回を越えましたので、本日は外国での例会を通して感じたことをお話しいたします。

入会した30年前はRIがまだ出席競争しており、地区内の出席率は99%台の争いでした。その頃はホームクラブ出席60%が奨励され、メーキャップが4回以上連続した場合は自動的に退会という厳しさでした。入会5年目に橋本会長に出席委員長を指名された時は、会長に兎に角休まないで例会出席していればロータリーが自然に判ると教え込まれました。引退した最近では曜日が判らなくなっており、毎週木曜日が基準になって1週間が廻っているのが現状です。このためかホームクラブ出席率は70%台を維持できております。

アメリカ人は過去とか理屈にとらわれない純粋な正義感があり、世の中の人のためと思えば財産や命を惜しまない潔さがあります。アメリカは多様な人々がおり、機会均等さえあれば良く、結果の平等やそれで産まれる安心までは保証するのは無理と考えています。その点均一性の高いわが国では、ある程度の結果の平等まで組み込んだシステムの構築が可能な国とは異なっています。食事する際神に感謝し、神の存在を再確認する米国で、ロータリーの例会でも良くお祈りを経験します。アメリカ人の90%は神を信じており、米国の貨幣と紙幣にはin GOD we trust.我々は神を信じると言う文字が刻んでありますし、アメリカ国歌ではin God is our trust,神にすべてを託すと歌います。しかしヨーロッパの例会ではこのような現象はむしろ少数派であります。例会での国歌斉唱は西ヨーロッパの国では殆ど歌いませんが、米国や開発途上国では良く歌います。米国の卓話では質問が多いですが反面例会での私語は殆ど聞きません。出席率は60%台ですが途中退席は見たことがありません。これは欧州でも同じです。ロータリーの子供である交換留学生が我がクラブ例会と米国を比較して、日本の例会はまるで小学校の教室の様に会長の司会できちんと進められている。しかし例会の途中でぞろぞろ帰るのには驚いたと述べていました。米国の例会は質素であり、年会費は1000ドル内外です。すなわちプロテスタントは勤儉実直、警沢は敵と信じています。会費は会の運営にのみに使われ、奉仕には寄付を使う原則を守っています。このため例会ではニコニコ集めのプログラムが必ず組み込まれています。一方寄付には10万ドル(1000万円)以上の大口寄付が稀ではありません。

私は猪年ですので、外国旅行では猪の置物を集めていますが、探すのが可成り大変です。すなわち猪は本質的には雄の野生の豚ですので、wild boarと言って見せられるのは殆ど豚です。私の父も猪年で知人に私を紹介するのに豚児をよろしくと言っていました。ミュンヘンRCでメーキャップした時にこの話をしましたら、ある会員がミュンヘンの路地にある猪の像に連れて行ってくれました。

米国では会長・幹事がhead tableに座らずゲストとおなじtableに座っていることが多いです。アメリカではよくあなたの奥さんは何をしているかと尋ねられます。この会長にも同じ質問がされましたので主婦house wifeと答えましたが、怪訝そうな顔をして質問に答えていないと言うのです。仕方がないので木版画と里親もしていますと答えたらようやく笑顔を見せてくれました。アメリカでは女性は夫の陰から抜け出して始めて精神的な自立ができると信じており、女性会員が全体の20%います。ポートランド州立大RCでは、高校生の時に青少年交換生であった学生の卓話でした。Home stay中にミンダナオ島の孤児施設を見学し、孤児達を貧困から助けるにはどうしたら良いかを考え、貧困から出るには教育だと感じ、帰国後財団をつくって、ロータリークラブを廻って寄付金集め、施設の子供達に奨学金を与えるボランティア活動を続けているという卓話でした。アメリカ人は決心したら兎に角行動が早く、自分のことと同じ位他人のために尽くす正義感が強く、若者達の底力を実感しました。

最近では例会でもinternetの活用が盛んになり、ポートランドのメトロポリタンRCでメーキャップした時に札幌東RCの会報がいきなり映し出され、これを見た会長が札幌とポートランド姉妹都市提携の際に誕生したクラブですね、50周年おめでとうと祝福されました。世界何処でも会報は簡単にinternetで検出される時代ですので、我がクラブも年に1回くらいは英語のダイジェスト版を用意するのも一つの考えかと思った。またカンサスのウイチャタRCではinternet例会に会員の自宅で登録し、2時間の所定の奉仕活動をするとう出席と見なされる仕組みになっていました。RIはあらかじめ登録しているクラブでは試



験的にinternet例会を認めていました。

姉妹RCのポートランド北RCは、3年前のソルトレークでの世界大会後に寄った際にはまだありましたが現在はありません。アメリカでは会員の減少が起こると簡単にクラブを閉鎖し、複数のクラブが再編成して新しいクラブをつくるのが割に気軽に行われています。ポートランド北RCは昨年メトロポリタンRCに併合され再スタートをしています。この点2510地区ではクラブを閉鎖したことは聞いたことがありません。

我がクラブの国際奉仕は青少年交換から始まり、我がクラブの伝統的行事に成長しました。しかしRIは青少年交換を新世代に移行して、国際奉仕は世界社会奉仕に移行しています。それは20年前から中南米や南米からの交換学生のトラブルが多すぎ、米国の交換学生が減少し、国際奉仕は世界社会奉仕へと傾斜が高まった背景があります。数年前、我が地区とGSE交換をした地区パストガバナーのクラブでmake upしました。Dr. Joeは、その際海外の引退者受け入れプログラム「マレーシア・マイ・セカンド・ホーム」の話をしてくれました。ビザの有効期間を10年で、特に日本、英国からの参加者が1位、2位で日本人の過去3年間のビザ取得者総数は2000人を超えている。申請条件は60歳以上で預金1000万円、月額約16万円の収入、ビザ取得時約450万円の定期預金が義務付けられおり、申請は専門のエージェントが全て代行してくれるということでした。日本以外で日本語を公用語とするロータリークラブに台北東海RCがあります。15年前に創立されたクラブで米山奨学金を受けた人々が創立し毎週金曜日台北の世界貿易センターで例会が開催されています。親日家が多く、台湾に行った際には、金曜日の昼時間を取ってメーキャップしてはいかがですか。例会出席だけでなく、例会後の中華料理や紹興酒は楽しいファイヤーサイドになります。

東RCの姉妹クラブは4クラブありましたが活動が停滞し昨年度に解消しました。姉妹RCは如何なるconceptで行うのか、期間を限定したマッチング・グラントと如何に連動するか、クラブ間の相互交流の目標などをはっきりさせ、同じ程度の規模のクラブ間での再開を期待したいと思います。

韓国人の40%はプロテスタント、フィリピンはカトリック教、周辺のマレーシアやインドネシアはイスラム教、インドはヒンズー教徒とアジアの宗教は多彩です。

韓国などプロテスタントの国では多く、イスラムの国では少ないことが判ります。世界の人口の60%はアジアに住んでおり、アジアのGDPは23%を示しており、21世紀はアジアの時代とも言われていますが、中国政府では中国人によるロータリークラブ開設は認められていません。しかし資金援助を主とするライオンズクラブの開設を中国は最近認められたとのことです。南国ではカジュアルな服装が許されますが、米国の東海岸やヨーロッパの国では我が国と良く似ています。アリゾナのツーソンRCでメーキャップした際に、めずらしくおしゃべりした女性会員がいて、会長はいい服ですねとニコニコを請求していました。

世界で始めて出来たシカゴのロータリークラブはロータリーワンと呼ばれています。このクラブに始めて行ったのはインディアナポリスでの世界大会の時もでしたが、その時は女性の会長さんでした。それ以後3回このクラブでメーキャップしましたがいずれも会長は女性でした。当時324人の会員なのに会場は150人のスペースでした。すなわち入会待ちが多く、会員になり、出席規定除外になった後はフロリダなどに住んでおり、時にホームクラブに来るとのことでした。因に米国で最も会員数が多いのはシアトルRCで730人、ついで昨年世界大会を主催したバーミングハムRCは546人で、アジアではボンベイRCが340人です。我が国では東京RCが332人です。

ロータリーの本部はone Rotary centerと呼ばれ、シカゴ郊外のエバンストン市にあり、500人程度の職員が働いており、日本部門は6人で主に翻訳の仕事を行っています。本部の局長クラスの職員はモーニングクラブのエバンストンライトハウスクラブのメンバーです。定年退職するとロータリーワンに移籍していました。アメリカでは離婚が多いので子供を誰が引き受けるかは大きな問題です。原則として親権は母親の方に行くのですが、その母親が薬物中毒の場合など例外的に祖父側に親権がうつる場合もあり、養育権を得たおじいちゃんの会員が孫を抱きながら卓話をやっていました。

ロータリーでは年1回世界大会が開催されます。日本でも東京と大阪で開催されていますが、アメリカ、ヨーロッパ、その他の順で開催されます。今年はモントリオールで、来年は台風で延期されたニューオーリンズについてバンコック、リスボンとすでに決まっています。北海道ナイトはプリズベン大会から開催され、現在では2500地区にも声かけられ、北海道のロータリアンと交流ができます。また大会中各国が自国の集まりを企画しており、アメリカは州別の集まりもありますので、交流しているロータリアンを探すには便利です。開会式の当日の朝には日本人ロータリアンのための朝食会が開催され、日本のロータリアンとの交流が出来ます。

フランスではワイングラスに少しワインを残している時は注いでくれという合図であり、残さず全部飲んでる時はもう沢山ですとのことでした。イタリアではエレベーターから降り降りでは女の人より先に降り降りして何もなかったことを確認してから女性を降ろすのが本当のLady firstであり、女の人を先に降ろすのは失礼だと言われます。国が変わればその国の習慣や考え方も異なりますので、外国の人々を良く理解するには地道な交流の積み重ねは大切です。

好むと好まざるに関わらずロータリーは国際組織です。40%の会員を占め、3年に1回は世界大会を開催するアメリカ人の考え方がロータリーの中に深くしみ込んでいます。しかし多くの人が神を信じる米国の考え方を我々日本人が充分納得出来る一面があるのは当然であります。

私は人生には必要なのが3つあると考えています。それは反省と夢とロマンです。ロータリーの4つのテストは反省の際に有益です。「皆に公平か、真実かどうか、皆のためになるかどうか。好意と友情を深めるか」のロータリー精神の理解には外国のロータリアンとの交流も有益です。私は後、何年生きるか判りませんが夢とロマンは死ぬまで持ち続けたいと思っています。



新入会員の紹介 (敬称略)



わだ こういち
和田 浩一(苫小牧RC)
★入 会/H22.4.2
★職業分類/機械器具・材料卸売



もりたに のぶあき
森谷 信明(苫小牧RC)
★入 会/H22.4.2
★職業分類/石油ガス開発



いべ ひろあき
伊部 廣明(苫小牧RC)
★入 会/H22.4.2
★職業分類/ビルメンテナンス



ささき まり
佐々木麻利(札幌北RC)
★入 会/H22.4.5
★職業分類/ゴルフ場



あきもと ひろゆき
秋元 裕幸(岩見沢RC)
★入 会/H22.4.15
★職業分類/電信電話業

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



小川原幸紀 会員 (羽幌RC)
平成22年 4月10日逝去(享年70歳)

ロータリー歴
1988年 1月 1日 入会
1993～1994年度 幹事
1996～1997年度 会長
1999～2000年度 SAA

表彰関係
1988年 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

■米山功労者

江 別 R C	安孫子建雄 会員(3回)	3月31日
札 幌 南 R C	川井 一男 会員(3回)	3月17日
	小林 昌志 会員(10回)	3月17日
静 内 R C	佐藤 雅裕 会員(4回)	3月17日
	武岡 大佑 会員(4回)	3月17日
函 館 東 R C	菅原 憲夫 会員(10回)	3月 9日

■米山功労クラブ

札幌はまなすRC	5回	3月18日
札幌南RC	35回	3月17日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

千 歳 R C	中山 和朗 会員(2回)	3月31日
函館五稜郭RC	横岡 孝一 会員(2回)	3月 5日
室 蘭 北 R C	澤山 豊 会員(4回)	3月31日
札 幌 東 R C	広瀬 清 会員(5回)	3月12日
	白崎 繁仁 会員(2回)	3月31日
札 幌 南 R C	斎藤 元護 会員(3回)	3月12日
	徳中 征之 会員(1回)	3月12日
静 内 R C	細川 好弘 会員(2回)	3月19日
	蚊野 好美 会員(1回)	3月19日

■ポール・ハリス・フェロー

函館五稜郭RC	石尾 清広 会員	3月 5日
	上加 淳悦 会員	3月 5日
	金道 雅樹 会員	3月 5日
	中村 喜憲 会員	3月 5日
	大田 英雄 会員	3月 5日
	内山 茂次 会員	3月 5日
森 R C	川村 竹光 会員	3月19日
札 幌 東 R C	白崎 善太 さん(非会員)	3月31日
札 幌 北 R C	草間 孝廣 会員	3月 5日
静 内 R C	福田 義信 会員	3月19日
	藤沢 澄雄 会員	3月19日

■ベネファクター

札幌東RC	白崎 邦彦 さん(非会員)	3月31日
-------	---------------	-------

「ハイチ大地震災害義援金」報告

～皆様のご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました～

地区内各クラブに募金のお願いを致しました『ハイチ大地震災害』に対する義援金について、既に他の団体に義援金をお振込みされたクラブもございましたが、下記の64クラブから総額2,020,366円(米ドル21,761.81)を頂戴致し3月25日にロータリー財団のThe Haiti Earthquake Relief DAF#296の口座にお振込み致しましたのでご報告致します。

深川RC、羽幌RC、妹背牛RC、小平RC、留萌RC、赤平RC、芦別RC、砂川RC、滝川RC、美唄RC、江別RC、江別西RC、岩見沢東RC、栗沢RC、栗山RC、当別RC、札幌RC、札幌あけぼのRC、札幌はまなすRC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌西RC、札幌西北RC、札幌手稲RC、札幌東RC、札幌清田RC、札幌幌南RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、札幌大通公園RC、札幌セントラルRC、新札幌RC、岩内RC、倶知安RC、小樽RC、小樽南RC、小樽銭函RC、余市RC、千歳RC、千歳セントラルRC、長沼RC、由仁RC、えりもRC、三石RC、様似RC、静内RC、伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、函館RC、函館亀田RC、七飯RC、長万部RC、函館セントラルRC、函館五稜郭RC、函館東RC、函館北RC、北斗RC、白老RC、苫小牧RC、苫小牧東RC、苫小牧北RC

例会日・例会時間・例会場の変更等について

羽 幌 R C	5月13日(木) 移動夜間例会 18:00点鐘 場所: 羽幌町内 端焼肉店
砂 川 R C	5月 5日(水) 休会 5月19日(水) の例会を下記に振替 5月22日(土) 第2グループIM 14:30～ 砂川RC創立40周年記念式典 16:30～ 場所: 砂川市地域交流センター ゆう
江 別 R C	5月 6日(木) 休会 5月20日(木) 移動夜間例会「観桜例会」 19:00～ 場所: 原始林観光(江別市文京台31-4) 5月27日(木) 移動例会 12:30～ 場所: 勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)
江 別 西 R C	5月 4日(火) 休会 5月18日(火) 移動夜間例会 18:00～ 場所: 徳寿
岩見沢東RC	5月 4日(火) 休会
小 樽 R C	5月 4日(火) 休会
小樽銭函RC	5月 6日(木) 休会
千歳セントラルRC	5月 4日(火) 休会 5月11日(火)～13日(木) 移動例会「長泉RC25周年記念例会」
長 沼 R C	5月 3日(月) 休会 5月17日(月) の例会を5月15日(土) 第18回長沼国際交流フェスティバルに変更 5月31日(月) の例会を5月29日(土) 第7グループIMに変更
室 蘭 R C	5月20日(木) 職場訪問例会 場所: NHK室蘭放送局 5月27日(木) 例会時間を12:30→18:00に変更
室 蘭 北 R C	5月 4日(火) 休会
白 老 R C	5月 4日(火) 休会 5月11日(火) 移動夜間家族例会「観桜会」 18:00～ 場所: 川田憲秀会員邸(白老町栄町) 5月25日(火) の例会を下記に変更 5月26日(水) 移動例会 15:00～ 場所: 白老パークゴルフ場(白老町石山)

2010年5月のロータリーレート 1ドル92円



2010年4月13日発行 [月刊]
(財)ロータリー米山記念奨学会

ハイライトよねやま 122

1 寄付金速報 — 2009-10年度も残り3カ月を切りました —

3月までの寄付金は、前年同期と比べて13.3%減、約1億7千万円の減少となりました。普通寄付金が1.9%減、特別寄付金が18.7%減とここ数ヶ月は大きな状況変化はありません。

今年度まだ普通寄付をご送金いただいていない約160のクラブ会長宛に「2009-2010年度普通寄付金送金をお願い」を3月12日付でお送りしましたが、4月6日現在、まだ84クラブから納入いただけておりません。普通寄付金は当奨学会の安定的な財源となっています。特別寄付金が伸び悩む中、奉仕の実践として、普通寄付金の送金をぜひともよろしくお願い申し上げます。

2 新奨学生のオリエンテーションがスタート

2010学年度の奨学生は826人(休学による延長者3人を含む)となりました。国籍・地域別では中国が402人、韓国116人、台湾51人、その他257人です。奨学金種類別では、修士課程が最も多く374人、次いで博士課程215人、学部課程203人、そのほか地区奨励奨学生、クラブ支援奨学生などがいます。

4月11日を皮切りに5月中旬にかけて、各地区で新規奨学生のオリエンテーションが開催されます。今年度のオリエンテーションでは、DVD「すばらしい贈り物」を上映し、世話クラブ・カウンセラー制度の意義を新奨学生に理解してもらうよう呼び掛けています。また、今年度からは、奨学期間終了後も近況や移転先をカウンセラーに知らせることを確約書に記載し、約束事項として説明していただくことになっています。説明用パワーポイントはガバナーエレクト事務所および地区米山奨学委員長宛にてEメールで送信していますので、ぜひご活用ください。オリエンテーションの席上で確約書に署名をした後、正式な米山記念奨学生となります。どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

3 米山奨学生・学友の博士号取得状況



今年も卒業式を終えた学友から、博士の学位を取得したとの報告が続々と届いています。2009学年度(2009年4月~2010年3月)に博士号を取得した奨学生・学友は48人、累計では3,196人です(4月9日現在)。博士号取得者には、米山記念奨学会からお祝いの腕時計をお贈りします。すでに奨学期間を終了した学友も対象ですので、ぜひ事務局までご報告ください。

米山奨学生・学友が博士号を取得したら...? 「学位記」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXしてください(FAX:03-3578-8281)。 ※国内のみの発送となります

お知らせ

奨学生・カウンセラー必携ハンドブック

【奨学生ハンドブック】新規奨学生には合格通知と一緒に大学経由で、継続奨学生には世話クラブへ3月末送付済みです。奨学生としての心得のほか、帰国届や奨学生レポートなど届出書類が付いています。

【カウンセラーハンドブック】初めてカウンセラーをされる方も、すでに経験されている方も必ずお読みください。カウンセラーの体験談や困ったときのQ&Aが満載です。クラブへ送付済みです。



(財)ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当: 野津・峯

文庫 通信

(271号)

地区大会記念講演から

書名	著者/地区	発行年	ページ	
◆ロータリーの魔法	ピチャイ・ラタクル(D.2730)	2009	5P	※
◆国際ロータリーの長期計画の中核となる価値観について	黒田 正宏(D.2570)	2009	9P	※
◆クラブの活力の再生をめざして-前橋RCのCLP実践事例	曾我 隆一(D.2510)	2009	7P	※
◆ロータリーと夢	三井 章義(D.2640)	2009	11P	※
◆グローバル化と日本の教育	中嶋 嶺雄(D.2600)	2009	12P	※
◆これからの北海道が生き抜く道	寺島 実郎(D.2510)	2009	16P	※
◆私の夢-世界最高齢でチョモランマに挑む	三浦雄一郎(D.2510)	2009	14P	※
◆“夢をかたちに”日中友好秘話-梅屋庄吉と孫文	小坂 哲瑯(D.2570)	2009	4P	※
◆日本のことろについて	境野 勝悟(D.2560)	2009	12P	※

※ デジタル化した資料

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

地区カレンダー(5月・6月)

5月		6月	
1(土)	スウェーデン第2630地区へGSEメンバー派遣(~5/30)	1(火)	
2(日)		2(水)	
3(月)	憲法記念日	3(木)	
4(火)	みどりの日	4(金)	
5(水)	こどもの日	5(土)	恵庭RC創立40周年記念式典(恵庭) 伊達RC創立50周年記念式典(伊達)
6(木)		6(日)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同引継会議(滝川)
7(金)		7(月)	
8(土)		8(火)	
9(日)		9(水)	
10(月)		10(木)	
11(火)		11(金)	
12(水)		12(土)	米山学友主催家族懇親会(余市) 栗山RC創立40周年記念式典(栗山)
13(木)		13(日)	
14(金)		14(月)	
15(土)	倶知安RC創立45周年記念式典(倶知安) 第18回長沼国際交流フェスティバル(長沼) 第15回日本青少年交換研究会(大阪)(~5/16)	15(火)	
16(日)		16(水)	
17(月)		17(木)	
18(火)		18(金)	
19(水)		19(土)	インターアクト地区年次大会(室蘭)
20(木)		20(日)	インターアクト地区年次大会(室蘭) 国際大会(カナダ・モントリオール)(~6/23)
21(金)		21(月)	
22(土)	砂川RC創立40周年記念式典及び 第2グループIM(砂川)	22(火)	
23(日)		23(水)	
24(月)		24(木)	札幌手稲RC創立40周年記念式典(札幌)
25(火)		25(金)	
26(水)		26(土)	
27(木)		27(日)	
28(金)		28(月)	
29(土)	函館五稜郭RC創立40周年記念式典(函館) 第7グループIM(北広島)	29(火)	
30(日)		30(水)	2009-2010年度終了
31(月)			



出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			09.07.01	10.03.31	増減	内女性	
1	深川	4	32	31	-1	1	88.02
	羽幌	4	45	48	3	1	83.91
	妹背牛	4	9	9	0	0	88.89
	小平	3	11	11	0	0	78.79
	留萌	4	41	44	3	3	85.60
小計			138	143	5	5	85.04
2	赤平	5	29	31	2	0	73.00
	芦別	4	37	38	1	0	79.17
	砂川	4	55	53	-2	0	94.76
	滝川	4	96	95	-1	2	78.00
	小計			217	217	0	2
3	美唄	3	33	33	0	0	85.18
	江別	4	34	33	-1	1	86.37
	江別西	5	30	29	-1	3	91.70
	岩見沢	4	85	85	0	0	94.92
	岩見沢東	5	33	35	2	4	81.68
	栗沢	5	24	23	-1	1	98.18
	栗山	4	27	27	0	2	95.19
	当別	4	31	29	-2	0	87.00
小計			297	294	-3	11	90.03
4	札幌	4	102	120	18	0	97.99
	札幌あけぼの	3	13	15	2	1	93.10
	札幌はまなす	5	19	19	0	4	88.42
	札幌北	4	43	40	-3	5	95.12
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	72.77
	札幌西	4	58	59	1	5	89.82
	札幌西北	4	40	38	-2	6	94.35
	札幌手稲	4	33	36	3	2	90.28
小計			359	378	19	23	90.23
5	札幌東	4	118	120	2	0	96.89
	札幌清田	4	18	18	0	4	98.33
	札幌幌南	4	61	62	1	0	100.00
	札幌真駒内	4	31	29	-2	3	97.23
	札幌南	4	80	77	-3	0	99.04
	札幌大通公園	4	12	12	0	3	83.30
	札幌セントラル	5	10	10	0	6	68.00
	新札幌	4	28	27	-1	3	91.74
小計			358	355	-3	19	91.82
6	岩内	4	19	19	0	0	79.43
	倶知安	5	40	39	-1	4	71.00
	小樽	4	65	72	7	0	88.98
	小樽南	3	76	73	-3	1	90.00
	小樽銭函	4	22	23	1	2	72.00
	蘭越	4	9	9	0	0	86.11
	余市	5	41	40	-1	4	89.00
小計			272	275	3	11	82.36

3月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,700人
当月末会員数(女性)	2,751人(107人)
増加会員数	51人
当月平均出席率	85.04%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			09.07.01	10.03.31	増減	内女性	
7	千歳	4	57	57	0	3	75.80
	千歳セントラル	4	37	38	1	2	85.50
	恵庭	4	35	42	7	2	79.24
	北広島	5	16	14	-2	0	84.28
	長沼	4	20	20	0	3	82.50
	由仁	4	11	9	-2	1	91.67
	小計			176	180	4	11
8	えりも	4	21	22	1	0	95.45
	三石	4	15	15	0	1	90.00
	様似	4	22	23	1	1	79.30
	静内	5	70	76	6	1	86.20
	浦河	5	36	36	0	2	91.11
	小計			164	172	8	5
9	伊達	4	55	58	3	0	77.58
	室蘭	4	41	45	4	0	77.84
	室蘭東	4	36	40	4	0	72.50
	室蘭北	4	35	38	3	3	100.00
	登別	5	31	31	0	1	83.87
	洞爺湖	4	7	7	0	0	89.20
	小計			205	219	14	4
10	函館	4	83	88	5	0	79.76
	函館亀田	4	42	38	-4	2	89.87
	森	4	34	40	6	0	68.10
	七飯	4	17	16	-1	0	71.80
	長万部	4	9	8	-1	0	78.12
	函館セントラル	4	31	29	-2	1	67.24
	小計			216	219	3	3
11	江差	4	18	14	-4	1	77.00
	函館五稜郭	4	55	55	0	0	100.00
	函館東	4	43	45	2	4	82.93
	函館北	4	28	26	-2	0	91.97
	北斗	4	17	17	0	1	63.20
	松前	2	5	6	1	0	50.00
小計			166	163	-3	6	77.52
12	白老	5	28	30	2	1	82.00
	苫小牧	4	48	51	3	2	79.11
	苫小牧東	4	27	26	-1	2	82.63
	苫小牧北	4	29	29	0	2	99.14
	小計			132	136	4	7
合計			2,700	2,751	51	107	85.04



ロータリーの未来は
あなたの手に

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー第 2510 地区
2009-2010 年度 ガバナー



渡 邊 恭 久

2009-2010 Governor
Yasuhisa Watanabe

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11 丁目 4 大通藤井ビル 7F
TEL 011-207-2510 FAX 011-207-2512 E-mail : rid2510@rotary.gr.jp
<http://www.ri2510.gr.jp/>